

今週のお祈り 降臨節第1主日特祷

全能の神よ、み子イエス・キリストはわたしたちを顧み、謙遜なみ姿でこの世に來られました。どうか今、闇の業を捨てて、光のよるいを着る恵みを与え、終わりの日に生きている人と死んだ人を審くために栄光をもって再び來られる時、永遠の命によみがえらせてください。父と聖霊とともに一体であって世々に生き支配しておられる主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン



日本聖公会 東京教区
聖パウロ教会 にちようがっこう

〒153-0053 目黒区五本木 2-20-1
でんわ: 03-3710-6031

号外 278

発行日
2025年
11月30日

降臨節が始まりました。主イエスさまをお迎えする準備の期間です。12月21日(日) 10:30からの礼拝で聖劇とミュージックベルをおさげします。毎日曜日に練習しています。皆さんぜひ参加してくださいね(^_^)／

今週の聖書 マタイによる福音書 24:37-44

37 「人の子が来るのは、ノアの時と同じだからである。38 洪水になる前、ノアが箱舟に入る日まで、人々は食べたり飲んだり、めとったり嫁いだりしていた。39 そして、洪水が来て一人残らずさうまで、何も気が付かなかった。人の子が来る場合も、このようである。40 その時、畑に二人の人がいれば、一人は取られ、一人は残される。41 二人の女が臼を挽いていれば、一人は取られ、一人は残される。42 だから、目を覚ましていなさい。いつの日、自分の主が來られるのか、あなたがたには分からないからである。43 このことをわきまえていなさい。家の主人は、盗人が夜のいつごろやって来るかを知っていたら、目を覚ましていて、みすみす自分の家に忍び込ませたりはしないだろう。44 だから、あなたも用意していなさい。」



聖書からのメッセージ 執事 林 汶慶

もし誰かに「夜、ドロボーが来るかもしれないよ」って言われたら、きっとみんなは、ドアをしっかりしめたり、鍵をかけたり、ちゃんと準備をするよね。イエスさまは、この話を使って、自分もいつかもう一度この世界に來る、そのための準備をしておいてと教えてくれた。今日は、教会のカレンダーで新しい一年がスタートするとても大事な日。そして、今日からクリスマスまでのあいだは、イエスさまをお迎えする「準備の期間」。礼拝に来て、イエスさまの話の聞いたり、聖歌を歌ってイエスさまをほめたたえたり、お祈りをしてイエスさまにたくさん話しかけたり、こうしてイエスさまと仲よくなることが、今の私たちにできるいちばん大切な準備なのだ。今日からみんなでいっしょに、イエスさまをお迎えする準備をはじめようね。

人の子は思いがけない時に來るからである。」